

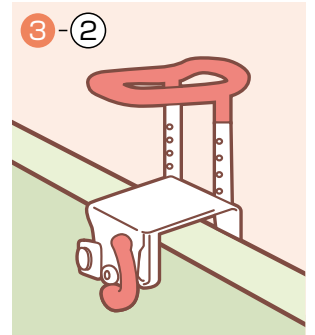
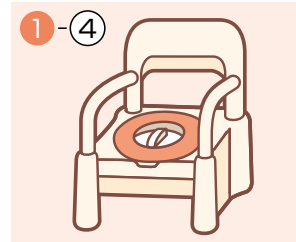
福祉用具の

購入・住宅改修費用も介護保険の給付(サービス)対象

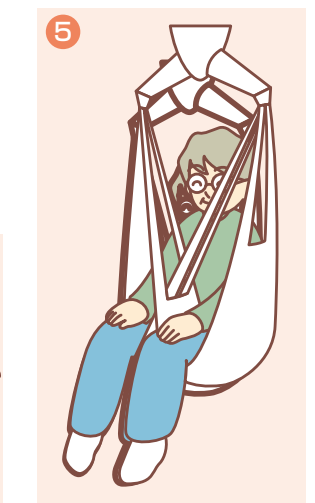
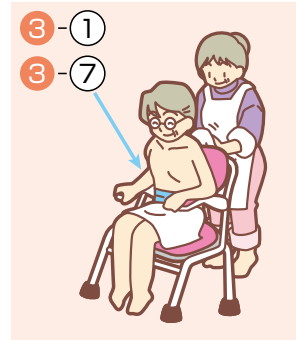
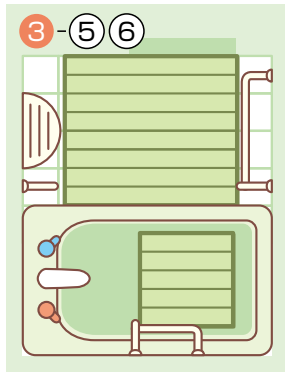
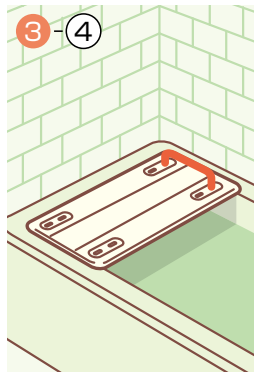
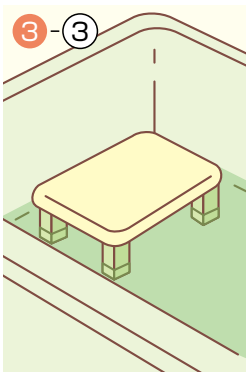
●購入種目 (支給限度基準額年間10万円そのうち1~3割が自己負担)

種目	機能又は構造等
① 腰掛便座	次のいずれかに該当するものに限る。 ①和式便器の上に置いて腰掛式に変換するもの ②洋式便器の上に置いて高さを補うもの ③電動式又はスプリング式で便座から立ち上がる際に補助できる機能を有しているもの ④便座、バケツ等からなり、移動可能である便器(水洗機能を有する便器を含み、居室において利用可能であるものに限る。)
② 自動排泄処理装置の交換可能部品	尿又は便が自動的に吸引されるもので居宅要介護者等又はその介護を行う者が容易に使用できるもの
③ 入浴補助用具	座位の保持、浴槽への出入り等の入浴に際しての補助を目的とする用具であって次のいずれかに該当するものに限る。 ①入浴用椅子 ②浴槽用手すり ③浴槽内椅子 ④入浴台 浴槽の縁にかけて利用する台であって、浴槽への出入りのためのもの ⑤浴室内すのこ ⑥浴槽内すのこ ⑦入浴用介助ベルト
④ 簡易浴槽	空気式又は折りたたみ式等で容易に移動できるものであって、取水又は排水のために工事を伴わないもの
⑤ 移動用リフトのつり具の部分	体に適合するもので、移動用リフトに連結可能なもの

和式を洋式タイプに



- 福祉用具の購入費は、被保険者の日常生活の自立を助けるために必要と認められる場合に限り支給されます。
- 購入を行った日の属する支給限度管理期間(毎年4月1日からの12ヶ月間)においては、同一種目の福祉用具は支給されません。ただし、破損や被保険者の介護の程度が著しく高くなった場合など特別な事情がある場合で、市町村が認めるときは除きます。



※購入種目の価格については介護すまいる館にお問い合わせ下さい。